



Q. 感触あそびは、なぜ乳幼児期に大切なの？

五感をはじめ全ての感覚は、人が人として人（環境や社会）のなかで育つことにおいて重要な役割を担います。特に、乳幼児期に「もの」（粘土などの素材）と体全体で関わることは、**五感による刺激が脳の神経回路を豊かにし、健やかな発達を促します。**

また、自分の働きかけに対する素材からの応答を体で実感することから、コミュニケーションの基盤を築くことになります。生活のあらゆる場面で、感覚的な遊びを一緒に楽しみたいものです。



郡司 明子先生

楽習保育®ぞうけいあそび教育アドバイザー
群馬大学 共同教育学部 美術教育講座 教授



<https://www.youtube.com/watch?v=LeBJnOJaFMo>



URLクリック♪

※次回は10月発行予定です